

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年10月9日(2008.10.9)

【公開番号】特開2007-65324(P2007-65324A)

【公開日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-010

【出願番号】特願2005-251656(P2005-251656)

【国際特許分類】

G 02 B 7/28 (2006.01)

H 04 N 5/232 (2006.01)

G 02 B 7/34 (2006.01)

G 03 B 13/36 (2006.01)

H 04 N 101/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 7/11 N

H 04 N 5/232 H

G 02 B 7/11 C

G 03 B 3/00 A

H 04 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月25日(2008.8.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基準部と参照部との撮像領域を含む位相差検出型の焦点検出用固体撮像装置において、前記基準部および前記参照部の各々は、同じ一の方向に沿って複数の画素が配列された画素群を、前記一の方向と直交する方向に複数備え、

前記基準部および前記参照部の各々において、前記一の方向と直交する方向の中央部に設けられた前記画素群に含まれる画素は、他の前記画素群に含まれる画素よりも受光面積が大きいこと

を特徴とする位相差検出型の焦点検出用固体撮像装置。

【請求項2】

前記基準部および前記参照部の各々において、前記一の方向と直交する方向の中央部に設けられた前記画素群は、前記一の方向に関して、他の前記画素群と同じ画素ピッチで画素が配列されること

を特徴とする請求項1に記載の位相差検出型の焦点検出用固体撮像装置。

【請求項3】

請求項1または2に記載の位相差検出型の焦点検出用固体撮像装置を具備することを特徴としたカメラシステム。